

# 特 別 会 計

# 国民健康保険特別会計

## 6. 国民健康保険特別会計

国民健康保険特別会計の決算状況は次のとおりである。

区 分 \ 年 度	令和4年度	令和3年度	増・減 (△)	前年度対比
予 算 現 額	15,889,953,000	16,484,628,000	△ 594,675,000	96.4
歳 入 決 算 額	13,700,601,525 ( 5,801,541 )	13,943,348,838 ( 4,588,271 )	△ 242,747,313 ( 1,213,270 )	98.3
歳 出 決 算 額	14,725,106,939	15,298,532,933	△ 573,425,994	96.3
差 引 額 (形式収支)	△ 1,024,505,414	△ 1,355,184,095	330,678,681	75.6
単 年 度 収 支	330,678,681	254,820,550	75,858,131	129.8

(歳入決算額中の括弧内の金額は還付を要する額)

当年度の歳入決算額は137億60万1,525円で、歳出決算額は147億2,510万6,939円となり、歳入歳出差引額(形式収支)は10億2,450万5,414円の赤字である。単年度収支については、3億3,067万8,681円のプラスとなっている。

国民健康保険における当年度の加入世帯数は前年度より820世帯減の1万6,322世帯で、被保険者数は1,693人減の2万4,450人となり、年度末における全世帯及び全市民に占める加入割合は世帯数で前年度より1.8ポイント減の28.1%、被保険者数では1.4ポイント減の20.9%となった。

(単位：世帯・人)

区 分	全 市		国保加入者		加入割合	
	世帯数	人口	世帯数	被保険者数	世帯数	被保険者数
令 和 4 年 度	58,118	116,842	16,322	24,450	28.1%	20.9%
令 和 3 年 度	57,392	117,313	17,142	26,143	29.9%	22.3%

(令和5年3月31日現在)

## (1) 歳入について

予 算 現 額	158 億	8,995 万	3,000 円
調 定 額	155 億	8,920 万	9,274 円
収 入 済 額	137 億	60 万	1,525 円
不 納 欠 損 額		8,261 万	3,557 円
収 入 未 済 額	18 億	599 万	4,192 円

款別の歳入状況を前年度と比較したのが次表である。

年 度 款 別	令和4年度	令和3年度	増・減 (△)	前年度対比
国民健康保険料	2,539,142,746	2,547,468,104	△ 8,325,358	99.7
一部負担金	0	0	0	-
府支出金	9,512,570,100	9,780,320,962	△ 267,750,862	97.3
繰入金	1,628,276,000	1,541,625,000	86,651,000	105.6
諸収入	20,217,679	15,616,772	4,600,907	129.5
国庫支出金	395,000	58,318,000	△ 57,923,000	0.7
合 計	13,700,601,525	13,943,348,838	△ 242,747,313	98.3

当年度の収入済額は、前年度に比べ2億4,274万7,313円(1.7%)減の137億60万1,525円である。

国民健康保険料については、832万5,358円(0.3%)減の25億3,914万2,746円となっており、その主な要因は、被保険者数の減少及び後期高齢者支援金分の保険料率の減少によるものである。

また、府支出金も主に保険給付費の減少により2億6,775万862円(2.7%)減の95億1,257万100円、国庫支出金も新型コロナウイルス感染症の影響による保険料減免分に対する災害等臨時特例補助金の制度見直しにより5,792万3,000円(99.3%)減の39万5,000円となっている。

なお、繰入金は、累積赤字解消のための一般会計からの法定外繰入により8,665万1,000円(5.6%)増の16億2,827万6,000円となっている。

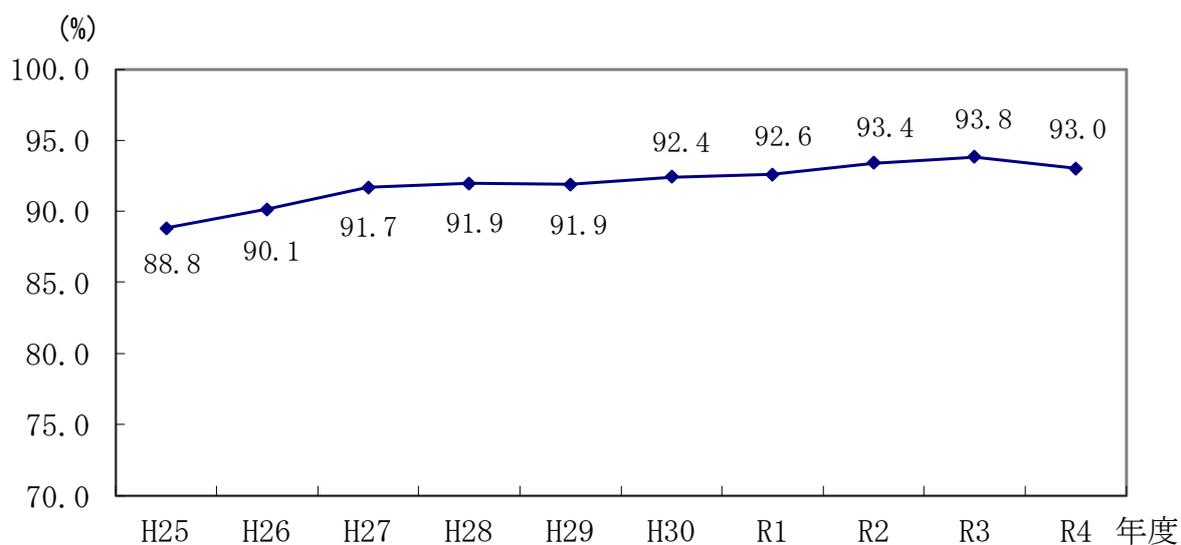
国民健康保険料の収納状況及び収納率の推移は以下のとおりである。

区	分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
現年度分	一般	2,523,930,095	2,348,333,092	0	175,597,003	93.0
	退職	0	0	0	0	-
	小計	2,523,930,095	2,348,333,092	0	175,597,003	93.0
滞納繰越分		1,856,436,609	190,809,654	81,502,504	1,584,124,451	10.3
合計		4,380,366,704	2,539,142,746	81,502,504	1,759,721,454	58.0

※（収入済額は還付未済額を含む。）

当年度の国民健康保険料収納率は、現年度分で前年度を0.8ポイント下回る93.0%となった。

なお、現年度分の過去10年間の収納率は、次のグラフのとおり、これまで右肩上がり推移していた。当年度は微減となったものの93%台を堅持している。



また、不納欠損額は前年度より1,238万2,978円減の8,150万2,504円となり、収入未済額は9,699万94円減の17億5,972万1,454円となっている。

区分	年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
	不納欠損額		81,502,504	93,885,482	83,908,767	100,313,974
収入未済額		1,759,721,454	1,856,711,548	1,980,730,042	2,095,433,882	2,180,970,104
	現年度分	175,597,003	154,727,370	174,196,705	207,252,848	215,862,741
	滞納繰越分	1,584,124,451	1,701,984,178	1,806,533,337	1,888,181,034	1,965,107,363

## (2) 歳出について

予 算 現 額	158 億	8,995 万	3,000 円
支 出 済 額	147 億	2,510 万	6,939 円
不 用 額	11 億	6,484 万	6,061 円

款別の歳出状況を前年度と比較したのが次表である。

年 度 款 別	令和4年度	令和3年度	増・減 (△)	前年度対比
総 務 費	215,360,586	218,011,038	△ 2,650,452	98.8
保 険 給 付 費	9,194,985,596	9,467,133,023	△ 272,147,427	97.1
国民健康保険事業費納付金	3,841,854,574	3,874,122,095	△ 32,267,521	99.2
保 健 事 業 費	96,723,836	100,053,483	△ 3,329,647	96.7
公 債 費	1,634,188	2,820,925	△ 1,186,737	57.9
諸 支 出 金	1,374,548,159	1,636,392,369	△ 261,844,210	84.0
予 備 費	0	0	0	-
合 計	14,725,106,939	15,298,532,933	△ 573,425,994	96.3

当年度の支出済額は、前年度に比べ5億7,342万5,994円(3.7%)減の147億2,510万6,939円である。

保険給付費については、2億7,214万7,427円(2.9%)減の91億9,498万5,596円となっており、主な要因としては被保険者数の減少によるものである。

また、諸支出金については、2億6,184万4,210円(16.0%)減の13億7,454万8,159円となっており、主な要因としては累積赤字の減に伴う前年度繰上充用金の減少によるものである。

総医療費及び被保険者数の推移は、次表のとおりである。

区分 年度	被保険者数(人)	総医療費(円)	1人当たり 医療費(円)	受診件数(件)	1人当たりの 受診件数(件)
令和4年度	25,475	10,726,638,027	421,065	463,082	18.2
令和3年度	26,958	11,027,583,702	409,065	478,413	17.7
令和2年度	27,894	10,892,172,251	390,484	464,542	16.7
令和元年度	29,042	11,875,688,043	408,914	515,985	17.8
平成30年度	30,616	12,323,540,734	402,520	539,250	17.6

(被保険者数は年間平均数)

当年度の総医療費は、前年度より3億94万5,675円(2.7%)減の107億2,663万8,027円となっている。

なお、1人当たりの医療費については、医療の高度化などの要因により1万2,000円(2.9%)増の42万1,065円、1人当たりの受診件数についても0.5件(2.8%)増の18.2件となっている。

総医療費と被保険者数の過去10年間の推移は次のグラフのとおり減少傾向にあり、平成25年度と比較すると総医療費で31億1,277万8,085円(22.5%)の減、被保険者数については14,371人(36.1%)の減となっている。

